

御入学おめでとうございます!

令和8年4月9日(木)、新入生116名を迎え、松前中学校は全校生徒360名で活動を開始します。

校長式辞 要旨

116 名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。教職員・在校生一同、心から皆さんを歓迎いたします。今日から晴れて中学生となった皆さんの顔には、中学生になった喜びや、将来に向けての夢や希望、そして新たな決意が満ち溢れています。今抱えている、新鮮な思いや決意を大切に、中学校生活を自分らしく歩んでほしいと願っています。

中学校生活のスタートに当たり、私から新入生の皆さんに、二つのことをお願いします。

一つ目は「よく考え、よく学ぶ」についてです。中学校では、教科ごとに教える先生が代わる教科担任制ですので、一日に多くの先生方と出会い、それぞれの教科の学習が行われます。自分がやる気を出して学び、身につけた知識は、自分をよりいっそう成長させてくれます。積極的に学ぶ姿勢は、自分の才能や可能性を最大限に引き出せるものと思います。粘り強く「よく考え、よく学ぶ」ことを追究してください。

二つ目は、学んで身に付けた力をもとに、「自分の力でやってみる」についてです。中学校という新しいステージに入る時だからこそ、誰かにやってもらうという受け身の姿勢ではなく、自分で目標を立て、「自分の力でやってみる」ことに挑戦してみてください。「自分はこう思う」という考えを持つだけでも構いません。自分の考えを高めていってください。そして、自分の力でできることを、着実に積み重ねることができる三年間にしてください。「昨日よりは今日、今日よりは明日」の精神で頑張ってください。

保護者の皆様、お子様の御入学、心よりお喜び申し上げます。私たち教職員一同、大切なお子様をお預かりするという重大な責任を果たすために、全力を挙げて努力する決意しております。なお、中学生時代は、心と体が大きく成長し、自我も急速に芽生える時期です。悩みや不安を抱えることもあると思います。それゆえに、家庭と学校との連携がより重要になってきます。互いの連携を深めながら、お子様の健全育成を目指してまいりますので、御協力をよろしくお願いいたします。